

ふれあいめーる かつま

コミュニティ情報

令和6年11月1日号（第105号）

勝間コミュニティ推進協議会発行



PC やスマホでもご覧になれます [勝間コミュニティ推進協議会](#) で検索！ または、[コチラ](#)

第34回 かつまふれあいまつり

令和6年11月10日（日）11：30～15：00

勝間小学校グラウンド（雨天決行）

- 11：30 オープニング 熊毛中学校 吹奏楽部演奏（体育館）
- 12：00 放送を合図に、バザー、イベントの開始
- 12：05 夏休み作品展の表彰式
- 13：00 フォークダンス
- 13：45 勝間諫鼓踊
- 14：15 青少年の主張
- 14：45 もちまき大会



オープニング、熊毛合同バンド（昨年）

100kg のもちが舞う！

（※対象年齢区分あり）

バザー、イベント

カレー、ポップコーン、パン、炊き込みご飯、ニンニク料理、おでん、たこ焼き、わたがし、昔遊び、スポーツ体験、バスケット体験、ニコ勝マーケット、パトカー展示、など



明照幼稚園、和太鼓演奏（昨年）



フォークダンス（昨年）

駐車場＝勝間小学校グラウンド、藤ヶ台公園、街区公園（校舎北側はスタッフ駐車場）

*お願い○場内では、歩行者に十分注意して徐行運転してください

○勝間小学校敷地内は全面禁煙です

奉納、諫鼓踊

10月13日（日）、熊毛神社にて『諫鼓踊』（山口県指定無形民俗文化財）が奉納されました。

『諫鼓踊』は勝間地区に伝わる民俗芸能で、7年ごとの秋季例祭において熊毛神社に奉納されます。

伝承によると、豊臣秀吉が朝鮮出兵の途中「勝間」という地名が吉瑞として熊毛神社に戦勝を祈願し、凱旋の際に、お礼に太刀や神馬とともに『諫鼓踊』を奉納したと言われていました。また、陶晴賢が大内義隆を滅ぼしたときの様子を模したとも言われています。



熊毛神社境内での奉納のようす

コミュニティシンボルマーク決定！

夏休み期間に公募しておりました【勝間コミュニティ推進協議会シンボルマーク】について、『夏休み作品展』と同時開催の『シンボルマークコンクール』での投票により、熊毛中学校3年 片山 遥陽さんの作品が選出されました。

令和6年度ふるさと振興財団【特色あるコミュニティ活動支援金事業】としてシンボルマークをデザインしたオリジナルクリアファイルを作製し『かつまふれあいまつり』にて配布いたします。



シンボルマーク



クリアファイルデザイン